

# 食べる機能(噛む・飲み込む)は訓練によって働きやすくなるか？

何を食べるかも重要なことですが、地産地消が腸内細菌と深く関わっていることなどを内山先生からお聞きしましょう。



毎日何気なく食べていますが、咀嚼し、飲み込むって…不思議な機能です。私たちは正しく理解しているでしょうか？

## 「食べる」を考える



日時 2016年 **8月27日** (土曜日)  
午後1:30~3:30  
場所 横越地区公民館2階研修室A  
新潟市江南区いぶき野1-1-2 TEL025-385-2043  
講師 内山 美枝子氏  
新潟大学大学院保健学研究科  
看護学分野教授  
参加費 100円(シフォンケーキとお茶代)

### 講師プロフィール

新潟大学大学院保健学研究科博士後期課程修了(保健学博士)  
県内外の医療機関で助産師、看護師として臨床業務を15年ほど経験後、現職で基礎看護学の教育・研究に従事。  
『快・心地よさ』を重視した看護ケア開発の基礎研究。当事者視点を重視した支援体制の構築を目指した研究をめざして活動中。  
現在、趣味はエアロビクス。



お名前	住所	電話番号
-----	----	------

主催：新潟気軽に省エネくらぶ  
共催：にいがた市民環境会議

代表 波多野 千代 TEL:050-5307-5384  
FAX: 025-381-5831  
E-Mail: kigarunisyouene@gmail.com

\* 第2回企画講座は、10月15日(土)「椿オイルで手作りリップクリーム」

この事業は株式会社コロナ内公益法人内田エネルギー科学振興財団の助成金で運営しています。